

# 独立系システムインテグレータとして AI技術を活用してDXをアシスト

## ニーズウェル

### ニーズウェルの特徴

ニーズウェルは「Try & Innovation」を合言葉に、金融を始めとした幅広い分野のシステム開発と、AI技術の活用でお客様企業のDXをアシストする様々なソリューションを提供する独立系のシステムインテグレータです。

### 中長期ビジョン

情報サービス産業は短期的にはコロナ禍の影響を受けていますが、中長期的にはテレワークの広がりによるセキュリティ対策やAI、RPA等への需要がいつそう増加すると予測されています。当社ではお客様の現場で開発作業を行う体制を見直し、当社の本社、長崎のニアショア拠点やエンジニアの在宅勤務によるリモート開発を提案することで、生産性と取



### 船津浩三社長

Profile●ふなつ・こうぞう  
1951年7月27日生まれ。長崎県出身。日系大手のシステム開発企業で技術畑を歩む。会社の成長は人材あってこそだと、「全員経営」の考えで企業価値向上に挑む。週末にはゴルフやウォーキング

益性の向上を同時に目指しています。

### SDGsの取組み

当社では二つの側面からサステナブルな社会の実現に取り組んでいます。

一つは、事業活動そのものがSDGsの目指すゴールに直結する取組みです。経産省が推進するDXの課題を解決するソリューションを提供することで、「産業とイノベーションの基盤の構築」に貢献できると考えています。

当社は業務効率化ソリューションの一つとして請求書管理

作業が格段に効率化できます。

また、Speed EAサービスは、独自のテンプレートを活用し、通常7か月かかるConcur Expenseの導入を最短3か月で本番稼働に移行させるスピード重視の導入プランです。「短期間で稼働につなげ、実戦でブラッシュアップしていきたい」という要望に応じて喜ばれています。

今後このようなAI技術との連携やノウハウを生かして、DXの推進をアシストしていきたいと考えています。

もう一つは、サステナブルな社会を制度や支援活動から支える取組みです。女性社員比率、女性管理職比率30%を目指すジェンダー平等の推進や、サッカーチームとのスポンサー契約を通じたスポーツ振興支援、AI体験セミナーを通じてIT教育の普及など、当社と関わりの深いテーマに取り組んでいます。

### 株主還元

年間配当予想1株あたり16円00銭。前年比+2円50銭。株主の皆様には、配当性向30%を目安に安定的に還元してまいります。

### 企業メモ



### ニーズウェル



#### [事業内容]

独立系のシステム開発企業。金融系に強み。エンドユーザーとの直接取引が5割を占める。

業績	売上高	営業利益	経常利益	純利益
2019年9月期	55億1700万円	5億800万円	5億500万円	3億4700万円
2020年9月期(予想)	55億5000万円	5億1500万円	5億1000万円	3億4900万円

決算：9月 単元株数：100 配当予想：16円(前年実績：13円50銭)

本社所在地：東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニ ガーデンコート13階  
問い合わせ：03-6265-6763(代表) <https://www.needswell.com/>